

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人
長崎青年協会



平成11年度卒業者を送るタバ 平成12年3月21日 ホテルニュー長崎にて

●スローガン●

新世纪に向けて
-2000年に足跡を-

2000

4

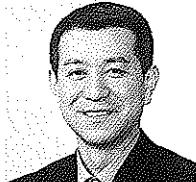
発行▶(社)長崎青年協会／長崎市五島町2-24 長崎印刷ビル3階 会長／地島 秀

編集▶広報委員会 委員長／松島健二

「今年は俺にまかせろ!!」

=平成12年度 役員・理事者の抱負=

会長：地島 秀



平成12年（社）長崎青年協会32年度スタートにあたり、本年度は西暦2000年又日蘭交流400周年という記念の年です。この年に会長をさせて戴き私大変光栄に思っています。その反面プレッシャーを感じています。本年度のスローガンを「新世紀に向けて—2000年に足跡を—」とさせていただきました。言葉通り来る21世紀を迎えるに会員の皆様と思い出に残る年にしたいと言う事です。私自身本年度は本協会の内部事業、そして対外事業の目的を再認識し、皆様と団結、そして相互扶助の精神をさらに深めパワフルな協会活動をしたいと思います。会員の皆様方、今日の経済事情の中、仕事、家庭、協会活動の両立大変だと思いますが御協力宜しくお願ひ致します。

副会長：田川清浩



「家庭人」「企業人」そして「青年協会人」として、すべての分野で全力を尽くします。特に「青年協会人」としてはもう一度「青年協会活動の原点」を見つめ直し皆で盛り上げていきたいと思いますので、会員の皆様方の御協力を宜しくお願ひ致します。

副会長：野島徹也



今年のモットーは “今年も、楽しく、無理せず、怠けず。”

公私共にこんな気持ちで行きま～す。さあ皆さんご一緒に！

直前会長：伊藤克樹



いよいよ21世紀を迎える年度となりました。地島会長のもと青年協会の憲章の意義を忘れることなく、創造力と団結力で皆さんと共に新世紀の扉を開きたいと思います。私も卒業の年度を最後まで頑張りますので宜しくお願ひ致します。

事務局長：渋谷 晃



2月の、文字通り「臨時」の臨時総会での就任となりました、事務局長の渋谷です。さらには、常駐事務局員も交代すると言う、波乱含みのスタートとなり、今は少々パニクっていますが、21世紀に足跡をと言うスローガンのもと、精一杯「金庫番」を務めたいと思います。

総務活性室長：峰 章二



12年度の総務室を任せられて大変光栄に思っております。総務、例会は青年協会の活動において、とても重要な役割を担っています。その重責を果たすべく、いろいろな見方で意見し、助言しながら、時には憎まれ役になってでも、21世紀の青年協会の為に邁進していきたいと思います。皆様の御協力をお願ひ致します。

交流活性室長：広瀬健司



今年度、地島会長のもと交流活性室を担当させて頂きます広瀬です。広報、会員交流の両委員会が、楽しい雰囲気の中で活動できるよう頑張っていきたいと思います。その結果が、青年協会憲章の中にある、会員相互間の団結につながるように！

会員事業室長：田川俊幸



本年度「研修開発」「地域事業」の2委員会を受け持ち、私自身、青年協会卒業年度での活動に武者震いを覚える今日この頃です。室長として各委員会メンバーの意見を尊重し21世紀へ橋渡しが出来る様、お手伝いが出来ればと思います。来年の青年協会を築くため皆で盛り上げましょう。

企画推進室 理事：石田則広



やっとの思いでココまで漕ぎ付けました。後は実行あるのみです。今年は2000年、多くを語らずカラダ動かすのみ。以上ガンバルゾ!!

企画推進室 理事：前田哲也



今年度、NYA流「日蘭400周年交流事業」を行います。思いを一つに、チャレンジ精神でこの事業を成功させ、21世紀に向けて協会の新たなスタートを切りたいと考えています。デジマール共々宜しくお願ひします。また、地域社会委員長も“悟りの境地に達した”山室委員長のもと頑張りますので、これまた、宜しく！！

**監事：櫻井俊郎**

今年は長崎にとって記念の年です。我々青年協会も今までにない事業が行われる事だと思いますが、私自身最後の年として、初心に戻り、憲章を頭に浮かべながら一所懸命頑張りたいと思います。「会員あっての事業」をふまえて、良い所は生かし、悪い所は削る努力を一員として提案、実行していきたいと思います。

**監事：吉田正幸**

2000年の年・日蘭の年、そして地島会長のもと青年協会飛躍の年！新世紀向けて会員全員でがんばりましょう。新しきに挑戦し、古きを大事に、何事も“一生懸命”やる事だ。私にとって最後の年、“一生懸命”がんばります。

**監事：河野文彦**

平成12年度監事に就任しました河野です。

監事の役割を十分認識しながら、メンバーとのコミュニケーションを積極的に行い充実したNYA活動ができる環境作りを考えたいと思います。私も今年度で青年協会を卒業させていただきます。うるさい監事を最後に、悔いのない活動で締めくくりたいと思います。

**総務委員長：伊豫屋貴俊**

今年度、初めて「委員長」の大役をお受けいたしました。前総務委員長＝事務局長からの引き継ぎをしてみて「総務」の仕事内容の多彩さに「めまい」がしております。とにかく出来ることから確実にやってゆきますのでみなさんの御協力をお願いします。

**例会委員長：麓 浩二**

当協会に入会し今年で4年目。まだまだ未熟な私ですが、この1年委員長としての責任を全うしていきます。月に一度みなさんが集う聖なる例会を見つめ直します。コミュニケーションのもっととりやすい例会の場をめざし、各事業、青年協会そのものを例会から盛り上げていこうと思っております。「さあ例会に行こう!!」……みんなで創る青年協会。

**広報委員長：松島健二**

「有言不实行」にならない様にがんばります。そして来年の今頃会員やOBの皆様に「今年もよかったです、お疲れさん」と言われる様にメンバー一同力を合わせて取り組みたいと思います。

**会員交流委員長：寺本正弘**

平成4年に青年協会に入会し七転八起しながら時が過ぎ、本年度地島会長の言葉ありがとうございます、人生意気に感じて委員長をさせて頂くことになりました。『以心伝心』心を持って心へ伝えるお互いの気持ちが通じあう交流を、人格力量とも歴代の先輩方に負けぬ様に先頭に立って邁進する覚悟です。

**研修開発委員長：三瀬健司**

今年度、入会してから初めての委員長を引き受ける事になりました。私自身が右・左も分からぬという状況にありますが委員会のメンバーから協力を得ないと何もはじまらないと思うので協力を得られる様にがんばります。また最終的にはこの研修開発委員会は協会員1人1人の協力を得なければ開発という面での成功はないと思っておりませんので協力を得られる様がんばってまいりたいと思います。

**地域事業委員長：高見誠一郎**

青年協会活動の看板でもあるおくんち広場等の事業委員長の大役を命じられまして、この1年協会一色の年になる覚悟を決め、会員はもちろん一般の方々にも楽しく充実したおくんち広場を目指したいと思います。会員の方々には、毎年のことながら無理なお願いをする時もありますが、委員会も一致団結して事業に当りますので御協力をお願いします。

**特別事業委員長：梁瀬億則**

「日蘭親善青少年大使」(仮題)を成功させるため総勢10名の委員で2月より委員会活動を行っており、「留学生と市民の集い」「青少年育成事業」を「日蘭親善青少年大使」の受入側事業に組入れるよう考えてます。素晴らしい全体事業になるよう頑張ります。ご協力宜しくお願ひします。

**地域社会委員長：山室敏紀**

今年地島会長の元、2度目の委員長となりました。



四季を通じて

(春の植樹)(夏のみなとまつり)(秋のくんち前夜祭)(冬の餅つき) 活動していきます。

「涙 笑い そして…愛」=平成12年度 卒業者を送るタベ=

3月21日(火) 卒業者を送るタベがホテルニュー長崎において行われ、今年度の卒業者7名の新たな門出を願い、現役、OBを含め大勢の出席者で会場を埋めた。

卒業者1人1人が、今まで影で協会活動を支えてくれた奥様と共に入場し、伊藤会長、三浦OB会会长挨拶と続き、浅田先輩の乾杯とともに会場内は和やかな雰囲気になり酒を呑み交わしながら今までの思い出を語り合った。

プレザーブゼン、卒業者からの目録授与、現役から卒業者への送る言葉など一連の式次第後、卒業者からの挨拶があり、思い出に胸がいっぱいと言葉に詰まりながらも7名がそれぞれ気持ちを皆に伝えていたと思う。卒業者の思いが会場を包んだ。

最後の地島次年度会長挨拶の後、青年協会らしくおみこしスタイルで会場を後にした卒業生の涙で顔を濡らした笑顔がとても印象に残ったタベだった。7名の卒業生の皆様、本当に永い間ありがとうございました。



早いもので「卒業者を送るタベ」を迎えました。今年度卒業される7名の皆さんおめでとうございます。また、OBの皆様にはお忙しい中多数のご出席を賜り誠にありがとうございます。

さて、卒業という言葉には、喜びとかなしさが交じり合った響きがありますが、私が入会した頃を思い起こすと、最初の例会で手帳をいただき会長と握手をしたことが印象に残っています。その握手した手の温もりが人の温かさとなり、人と人がつながり、伊藤会長挨拶 心と心のつながりができる、これが青年協会だと思います。先日の沖縄での研修旅行で喜納昌吉のライブを聴きましたが、そこでも言われていました「心に花を」。卒業しても、人と人とのつながり、心と心のつながりは無くなる事はありません。卒業後も同じ仲間ですので今後とも宜しくお願い致します。

さて、次年度はいよいよ21世紀を迎えます。地島次年度会長の下、OBの皆さん、卒業される皆さん、そして現役の皆さんで、力を合わせて大きな花を咲かせ、新世紀を担う青年協会を共に創るために、「21世紀への共創」を目指していただきたいと思います。



三浦OB会会长挨拶



プレザーブゼン(リンダ星人も)



乾杯!!浅田五郎OBの挨拶



卒業証書授与



感無量の西崎君



岩満君を紹介する田川君



大ウケの湯藤君



新人の數君



卒業生の挨拶



奥様の言葉に思わず涙が…



温かく見守る先輩方



こんなシーンも



演奏する河井君



橋本さんも卒業?

表彰される
吉野委員長

バンザイ!!!



見送られる卒業生



委員会出席賞は企画委員会でした!!



城谷富好と夫妻



岩満亮弥と夫妻



木屋祐輔と夫妻



林田秀夫と夫妻



清水昭雄と夫妻



西崎達也と夫妻

おめでとうございます。

皆勤賞
・前田哲也君
・麓 浩二君
・坂上隆弘君
・池田佳央君
・木屋祐輔君

卒業された7名の
みなさん

例会委員会最終打合わせ中

原委員長の自己採点

今年度の卒業者は7名でした。一人一人の想い出を話せば長くなりますが、そんな方が卒業されるわけですから、私個人的にも思い出に残る式典を考えました。委員会メンバーも一丸となって頑張ってくれました。皆様おつかれ様でした!!

自己採点	95点
------	-----

研修旅行報告

参加メンバー 首里城にて



毎年恒例の研修旅行、今年は3月18日から2泊3日で沖縄へ行って来ました。伊藤克樹団長以下14名の面々は、当初の目的通り、沖縄の自然、歴史、文化、風俗(?)等々目一杯満喫して無事に帰郷いたしました。旅行全般を通して感じたのは、同じ九州とはいえない国みたいなんだなあということです。食べ物にしろ、時間の感覚にしろ、建物の雰囲気にしろ、長崎とは全然違っています。こうした違いを体験することこそが旅行の楽しみなんだなあと改めて考えさせられました。皆様も機会がありましたら、是非沖縄へ行かれてみては?



委員長副委員長お楽しみ中

井原委員長の自己採点

いやー、何はともあれ楽しかったです。それにしてもよく飲んだ。まるまる3日間、飲みっぱなしだったのは、私だけだったんでしょうか。それとあれですね、やっぱり2晩一緒にすごすと、非常に親睦が深まるものなんですねエ。こればかりは行ってみないとわからない。

協会員のことを知りたい人は旅行に行きましょう。

最後に、いろいろと便宜をはかけて頂きました旅行会社の方と、改めて物事に執着することの大切さを教えて下さった(?)先輩方にお礼を申し上げます。

自己採点	150点
------	------

DEEPがんぐ

マニアな人、こだわりの人、ハマつてる人、コレクターの人、オタクの人…そんな人々を紹介していくコーナーです。

第1回：酒井 真君の『競馬』

—競馬歴を教えて下さい。

大学1年の時、先輩に誘われて以来ですから、10年になりますね。

—DEEPになったきっかけは？

初めて馬券を買って当たってしまった事！すごい快感でした。それと実際足を運んだ競馬場の素晴らしさと、サラブレッドが走り抜ける美しさに目を奪われた事ですね。

—長崎には競馬場がないんですけど？

重賞レースの時は小倉競馬場を行ってます。で、年1回はGIレースを見に関東関西に遠征します。

普段はケーブルテレビでレース観戦ですね。(電話投票に入っている。)

—儲かってますか？(笑)

イエ、僕はいくら儲かったとかじゃなく、的中させるのが嬉しいんですよ。だから1ヶ月で1万円程度しか使わないんですよ。

—好きな馬とか想い出に残るレースとかありますか？

そうですね…(考え込む)。サイレンススズカ、ツインターポ、ダイタクヘリオスなど逃げ馬が好きなんですよ。それとレースはウイニングチケットが勝ったダービー、ナリタブライアンがクラシック三冠を決めた菊花賞、などですね。

—宝物ってあります？

外れ馬券すべてです。(笑)

—家族の人は認知してるの？

あきらめています。(苦笑)

—自分でもここまでやるかって思う事は？

北海道の牧場まで行った事ですね。

—夢は？

全競馬場制覇!!(50ヶ所くらいあるらしい) それと、海外のGIレースを見に行く事。あとは馬主になってGIレースに出走させる事ですね。

—それじゃダビスタですね(笑)。最後に競馬についてアピールを…

そうですねー。様々なファクターを混ぜ合わせ、推理して的中させるレースの醍醐味をみなさんも100円でいいですから馬券を買って参加してみて下さい。もし競馬に興味がある人は、僕に相談して下さい。何でもお答えしますよ。ネ!! 地島さん?

—ありがとうございました。

ぐ
ド
本
物
に
酒
井
ま
た
君
(
が
り
、
サ
ラ
ブ
レ
は
し
や
ツ

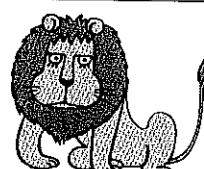


DEEP度 90



VOL.1 (ライオン編)

おおらかで、完璧主義の王様は
VIP待遇、ヨイショに弱い。



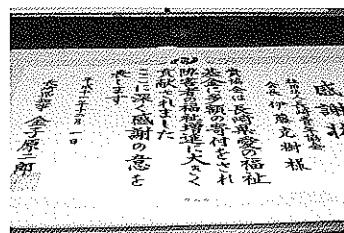
- ・ほめられたり、特別扱いにされるのが好き
 - ・一度こだわると後に引かないガンコ者
 - ・弱音をはかず、人にもやたらと厳しい
 - ・自分だけでなく、人の自由も尊重する
 - ・怒りが長く続かない
 - ・いいかげんな対応や軽く見た態度をとると、プライドが傷つく
 - ・経験を重ねて実力をつける現実主義者
 - ・挨拶や態度など礼儀にうるさい
 - ・強気のわりに甘えん坊
 - ・細かい指示は聞いていない
 - ・「キミでなくちゃダメなんだ」に弱い
 - ・掃除が嫌い
 - ・睡眠不足や空腹だと機嫌が悪くなる
 - ・熱愛でなくのんびり愛を育てていく
- <該当会員> 田川俊幸・森田克司・浅田康彦・松尾幸洋・野口富士男・平山雅則・副島秀継

愛の福祉基金より 表彰される!!

3月22日(水)、(社)長崎青年協会は愛の福祉基金より表彰されました。



左より 山室君、地島君、伊藤君



～お疲れ様でした～

6年間、お世話になりました。これからもお付き合いよろしくお願いします。

橋本和香子。

●同好会だより●

○麻雀同好会「恐るべし!! 酒屋さんパワー」

3月10日午後8時より「くらぶ長崎」にて第2回青年協会麻雀大会が行われた。熱戦が続く中、木屋君が、パワー全開で和了りまくり、2位阿比留君(3位は城谷君)に2万点以上の差をつけての優勝で幕を閉じた。あいにく雪は降っていなかったが、入賞者は図書券をもらい、ご満悦だった。

○ゴルフ同好会「竹中先輩2連勝!」

去る3月12日、長崎空港CCにおきまして「第5回伊藤会長杯ゴルフコンペ」を開催致しました。

絶好のゴルフ日和の中、前回に引き続きO Bの重鎮、竹中先輩が見事優勝され、前年度の伊藤会長杯の幕を引かれました。今年度の第1回会長杯で、いよいよ伊藤会長杯取切戦を行います。前年度優勝の方は、尚一層の精進を積まれて、ご参加下さい。

伊藤会長杯優勝者: 第1回 杉本先輩 第2回 岡田先輩
第3回 河野君 第4・5回 竹中先輩



竹中悟先輩
(平成1年卒)

～ちょっと独り言～

車社会になって久しいが、目に付くのはドライバーのマナーの低下である。脇から出ようと手で合図しても、絶対に入れない男。ガラガラの道を法定速度以下で走るバカッフル。

雨の日に歩行者の横をスピードも下げずに走り去るオヤジ。道を譲ってあげても挨拶ひとつしない女。狭い道で状況判断もできず、突っ込んでくるオバサン。アイドリングしたまま、音楽ガンガン鳴らす小僧。・・・など、彼らの自己中心な運転は、本当に不愉快である。そんな中、最悪なのが、タバコやゴミの投げ捨てや、唾やタンを吐く行為である。交通ルール違反と言うのはあるが、交通マナー違反と言うのは、ないものだろうか? こう言う行為は罰金や減点処分にして欲しいものである。ルールは人間が作ったもので破られる事もあるが、マナーと言うのは神(又は人の心)が作ったもので絶対的なものである。個々が自覚してマナーを守って運転すれば、最高の車社会が待っている筈である。

(スクラッチ)